

美しい海岸を守るための取り組みを進めます

■「スポーツGOMI拾い」大会の開催  
【衛生費】(新規) 40万円  
(市民部 市民課)

「スポーツGOMI拾い」とは、企業や団体が取り組む従来のごみ拾いに、「スポーツ」の要素を加えたもので、あらかじめ定められたエリアで、制限時間内に、チームでごみを拾い、ごみの量と質でポイントを競います。

海岸ごみの発生抑制のための意識啓発イベントとして、夏頃に浜辺で開催します。



昨年の京丹後市ビーチ斉クリーン作戦の様子  
(久美浜町箱石)

下水汚泥等の資源化方法を検討します

■地域バイオマス資源の活用推進  
【衛生費】(新規) 29万円  
(農林水産環境部 環境バイオマス推進課)

資源循環型社会の形成を目指し、利用可能な地域バイオマス資源でもある下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥の資源活用を検討します。

現在、市内で発生する下水汚泥等は竹野川衛生センターや網野衛生センターで焼却処理し、埋立処分していますが、水洗化の普及により、下水から発生する汚泥は増加する見込みとなっています。

下水汚泥等は、リサイクルして建設資材や燃料などに活用されている事例もあり、これまでのように焼却処理・埋立処分するだけでなく、資源としての活用について基礎的な調査・検討を行います。



使用済み小型家電の再資源化を進めています

■小型廃家電のリサイクル  
【衛生費】(新規) 14万円  
(市民部 市民課)

使用済み小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律(小型家電リサイクル法)に基づき、これまで埋め立てなどにより処理されていた小型家電品を、各市民局や地域公民館などに回収ボックスを設置して回収し、再資源化を行います。



峰山庁舎の回収ボックス

■(仮称)「大丹後展」の実施準備  
【教育費】(新規) 212万円  
(教育委員会事務局 文化財保護課)

平成26年度末の京都縦貫自動車道の全線開通にあわせ、丹後の歴史・文化を広く周知するため(仮称)「大丹後展」開催に向けた準備を行います。(京都文化博物館：平成27年秋予定)

丹後王国時代の銅鏡、水晶玉などの重要文化財、丹後の伝説にかかわる仏像、絵画や丹後ちりめんの資料などを展示し、京阪神地域の方に丹後の歴史や文化を知ってもらい、都市部からの観光客の増加を目指します。



大田南2号墳銅鏡の出土状況  
(弥栄町和田野)

■京丹後市史の編さん  
【教育費】 1,203万円  
(教育委員会事務局 文化財保護課)

京丹後市の歴史と自然を写真や図版を用いてわかりやすく解説する本文編(全2冊)と、本市に関する文化財を紹介する資料編(全12冊)等からなる「京丹後市史」を作成します。



本願寺本堂(久美浜町十楽)  
※国指定重要文化財

平成26年度は、事業の最終年で、本文編『京丹後市の自然環境』と資料編『京丹後市の古地図』『京丹後市のまちなみ・建築』を発刊します。

更なる飛躍・発展に向け市制10周年記念式典を開催

■市制10周年記念式典の開催  
【総務費】(新規) 188万円  
(秘書広報広聴課)

市制10周年を迎え、本市が歩んできた10年間を市民とともに振り返り、さらなる飛躍・発展に向けた契機の一つとするための記念式典を開催します。

○開催時期(予定)

平成26年11月上旬 京都府丹後文化会館



市制5周年記念式典の様子

■花いっぱい運動の推進  
【総務費】(拡充) 438万円  
(企画総務部 企画政策課)

本市の豊かな自然環境を活かしたまちづくりを進めるため、市民とともに花いっぱい運動を推進し、観光振興や地域の活性化等に繋げていきます。

竹野川沿いの国道への植樹や公共施設(道路等)への植栽などを行う団体への支援、駅・観光地間の道路へのプランターの設置、イベント等での花の種の配布など、花いっぱい運動を推進します。



観光協会等のボランティアによる植栽の様子  
(丹後大宮駅)

KTR駅舎のトイレを改修します

■駅トイレ改修の実施設計  
【総務費】(新規) 554万円  
(企画総務部 企画政策課)



改修予定の峰山駅西口のトイレ

峰山駅、網野駅、木津温泉駅のトイレについて、利用者が快適に利用していただけるトイレに改修するため、改修工事の設計を行います。

公共施設で「Wi-Fi」が利用できます

■「Wi-Fi」利用環境の提供  
【総務費】(新規) 116万円  
(企画総務部 情報政策課)

駅、道の駅、温泉施設などの公共施設20か所に、無料で利用できる「Wi-Fiスポット」を開設します。観光客や施設利用の方々が、手持ちのスマートフォンやタブレット端末などから、快適にインターネットをご利用いただけるようになります。



Wi-Fiスポット利用イメージ

Wi-Fiスポット▶公共施設や店舗などで、無線LAN対応のスマートフォン、タブレット端末、ノートパソコンなどを使ってインターネットへ接続し、ウェブの閲覧や動画視聴ができる設備がある場所のこと

公共施設での再生可能エネルギー事業

■再生可能エネルギー利用可能施設検証  
【衛生費】(新規) 50万円  
(農林水産環境部 環境バイオマス推進課)

市有施設活用型太陽光発電普及促進事業(公共施設屋根貸事業)の実施に合わせ、設備設置候補施設の構造、耐震及び耐久性、設置シミュレーション、整理条件等を調査し、施設利用の可能性について検証を行います。



市役所峰山庁舎屋上の太陽光パネル

市有施設活用型太陽光発電普及促進事業▶市民・事業者の方が主体となり、市有施設を活用して再生可能エネルギー事業を実施する施策

■市制10周年記念事業  
秋季特別展示「丹後 VS 但馬」の開催  
【教育費】(新規) 112万円  
(教育委員会事務局 文化財保護課)

丹後(京都府北部)と但馬(兵庫県北部)は、土器の様式や墳墓の形態等に共通点を持ち、古代より歴史的・文化的なつながりが深い地域です。

平成26年度市制10周年記念事業として、丹後古代の里資料館において秋季特別展示「丹後 VS 但馬」を開催します。弥生時代から平安時代までの出土したガラス玉、古墳に副葬された銅鏡や埴輪、古代寺院の瓦などの比較展示、古代における丹後と但馬の歴史的・地域的な特徴を明らかにした展示を行います。



左坂墳墓群出土のガラス

全国から約200名の大学生が京丹後市に集結

■全国公共政策フォーラムの開催  
【総務費】(新規) 32万円  
(企画総務部 企画政策課)

本市を会場に約20チーム200名の大学生が集い、地域課題をテーマに政策提案を行う全国大会の開催(主催：公共政策フォーラム2014 in 京丹後実行委員会)について、日本公共政策学会とともに支援します。

○日時：平成26年10月25日～26日(予定)



平成25年開催の様子(埼玉県川越市)